

環境への 取り組み

当社は、平成14年12月に京阪グループ環境理念を制定し、環境経営を推進しています。平成19年には、環境方針の重点実施項目に「公共交通利用促進」を加えました。環境負荷の低い鉄道の利用を社会に対して発信していきます。



萱島駅のホーム中央にそびえたつ
推定樹齢700年のクスノキ

環境管理責任者ごあいさつ

当社では、京阪グループ全体で環境改善や環境法令の順守を推進していくために、京阪グループの環境理念を平成14年12月に制定しました。その後、環境負荷低減や環境汚染の予防、重点実施項目などを盛り込んだ当社の環境方針を平成15年6月に定め、鉄道業界初の会社全体でのISO14001の認証取得を平成16年3月に達成しました。また、中之島線開業に伴う省エネルギー車48両の導入や駅施設空調での河川水利用といった中之島線での環境への取り組みが評価され「近畿運輸局交通関係環境保全優良事業者等表彰」を平成20年10月に受賞しました。

鉄道は環境にやさしい乗り物ではありますが、事業活動の中での環境負荷をさらに減らしていくために、今後も継続して環境に対する取り組みを行っていきたいと考えております。一方、環境負荷の小さい鉄道をできるだけご利用いただくことが社会全体のCO₂の削減につながりますので、パーク&ライドなどの取り組みなどを通して公共交通機関の利用をお願いするとともに環境への意識を高めていくことに今後も力をいれていきたいと考えております。



環境管理責任者
執行役員
末近 義治